

ベストバイ以外に  
別タイプで良かったのはコレ!



ポーチの内側にストラップがあり、スマホを窓部分に密着させられるので、ポーチ型の中では操作しやすさは一番でした

Umineko  
NEKO-SHELL02  
実勢価格▶1680円

SPEC ●対応ハンドルバー／直径:15~47mm ●対応スマホサイズ／最大W85×H150mm ●材質／ゴム

クッション性だけでなく、防水性も高いのがポーチ型の特徴です。ポーチには4種類のサイズがあり、内側にポケットもあるのでスマホ以外のものも入れられます。

操作しやすさは  
ポーチ型の中では  
コレが一番でした



SYGNHOUSE  
MOUNT SYSTEM

実勢価格▶2万5300円

SPEC ●対応ハンドルバー／直径:22.2/25.4/28.6/31.7mm ●対応スマホサイズ／W120~175×H61~87×D最大13.5mm ●材質／アルミ

セットのほか、ホルダー・アーム・マウント部をバラで選ぶことも可能。ゴム製ボールジョイントで防振性能も優秀ですが、振動吸収ユニットも発売される予定です。

「振動少なめ」と  
「使い勝手」を  
両立できています

スマホホルダーはスライド式で、スマホのサイズに合わせて自由に調節できます



ワンタッチ型ではなく別のタイプが使用したいという人には、ここで紹介する2製品がオススメです。「サインハウス」の製品はカッコいいアルミ削り出しのクランプ型ホルダー。高価ですが、アーム部分に使われているゴム性ボールジョ

イントが振動を吸収してくれます。防振性能はベストバイ製品と互角でした。ポーチ型なら「ウミネコ」の製品が優秀です。ポーチ内部のストラップでスマホを窓部分にピッタリ密着して固定できるので、操作性の低下をかなり軽減できます。